

MSパウチ
取扱説明書
HA-330 V6



はじめに

このたびはMSパウチ『HA- 330 V6』をお買い求めいただきまして
まことにありがとうございます。
MSパウチは皆様に安心してご使用いただけますよう安全性を第一に
設計し、製作いたしております。
尚、ご使用前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、未永く
ご愛用くださいますようお願い申し上げます。
この取扱説明書は大切に保管してください。

目次

◆安全上のご注意	3
◆各部の名称とはたらき 操作・表示部の名称とはたらき	6
◆ご使用方法	8
◆使用上のご注意	9
◆お手入れ方法	9
◆こんなときは	10
◆保証規定	11
◆製品仕様	11
◆保証書	12

内容物の確認

下記のとおり、製品本体および付属品が同梱されていることを確認して
ください。

・製品本体	1台
・取扱説明書(保証書)	1部
・クリーニングペーパー	1枚
・パウチフィルム	
A3サイズ	3枚
A4サイズ	3枚

安全上のご注意

ご使用前にこの『安全上のご注意』をよくお読みの上、正しくお使いください。
この『安全上のご注意』及び本製品の表示には本製品を正しくお使いいた
だき、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するために、
色々な絵表示を用いています。その表示と意味は次のようになっています。

絵表示の例



⊘ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は
分解禁止)が描かれています。



● 記号は行為を規制したり指示する内容を告げる
ものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場
合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれてい
ます。



この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または
重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

乳幼児・お子様はけがをするおそれがありますので近づけない
でください。



お子様だけで使わせたり、幼児の手の届く所で使わないでくだ
さい。やけど、感電、けがのおそれがあります。



万一、発熱したり、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常
状態のまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。すぐに
電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてくださ
い。そして販売会社(あるいは保守、サービス会社)にご連絡くだ
さい。



万一、異物<金属片、水、液体>が本製品の内部に入った場
合はまず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売会
社(あるいは保守、サービス会社)にご連絡ください。そのまま
使用すると、火災、感電のおそれがあります。



濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電のおそ
れがあります。水のかかる場所でのご使用もお避けください。





注意

この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

本製品を布で覆ったりしないでください。火災のおそれがあります。



電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また、重いものを置いたり、引っばったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災、感電のおそれがあります。



本製品の掃除にベンジン、シンナーなどの可燃性溶剤や可燃性スプレーを使用しないでください。後で電源を入れたときに引火する恐れがあるほか、本体の変色のおそれがあります。



湿気や埃の多い場所で使わないでください。火災、感電のおそれがあります。



本製品を熱器具に近づけないでください。火災のおそれがあります。



本製品の上、及び下に熱に弱いものを置かないでください。変色、破損のおそれがあります。



表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災、感電のおそれがあります。



植物、生き物、食べ物、布類、金属、液体などをパウチしないでください。火災のおそれがあります。



本製品をパウチ以外の用途には使用しないでください。事故のおそれがあります。



本製品は分解しないでください。感電のおそれがあります。また内部にヒーターなどがあり、やけど、けがなどのおそれがあります。



本製品を改造しないでください。火災、感電のおそれがあります。



本製品のカバーを外さないでください。内部にヒーターなどがあり、やけど、けがのおそれがあります。



投入口や排出口に指を入れしないでください。また、ネクタイ、ネックレスなどの装身具や着衣の袖などを投入口や排出口にたっさないでください。引き込まれて、けがをするおそれがあります。



本製品を移動する場合は必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた後、おこなってください。電源コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。



作業が終了したときは、電源を切ってください。また、長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。



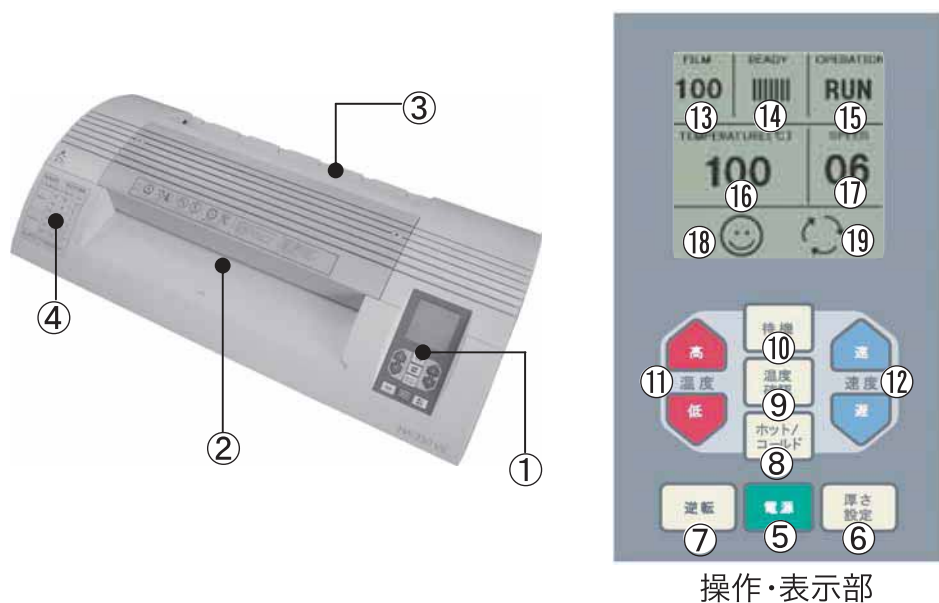
電源プラグを抜くときは、電源コードを引っばらずに、必ず電源プラグを持っておこなってください。電源コードの断線により火災の原因となることがあります。



作業中はパウチのそばを離れないでください。また、パウチから離れるときや作業を終了したときは電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。



各部の名称とはたらき
操作・表示部の名称とはたらき



各部の名称とはたらき

①操作・表示部	P. 6～7をご覧ください。
②投入口	フィルムをここから入れます。
③排出口	パウチしたフィルムがここから出てきます。
④各フィルム厚さ時の推奨設定表	使用するフィルム厚に合わせて、パウチするときの推奨設定値(温度・速度)が表示されています。

操作・表示部の名称とはたらき

⑤電源キー	このキーを押すと電源を投入します。また停止させるときも、このキーを押してください。なお、ローラーの損傷を防ぐ為ファン冷却し、ローラー温度が80℃になるまで正転します。
⑥厚さ設定キー	⑬部の数値を変更できます。フィルム厚さが75～250μm時の推奨仕様に設定変更ができます。(原稿重量値を80g/m ² とした時) 原稿の参考重量値についてはP. 8をご覧ください。
⑦逆転キー	このキーを押している間、すべてのローラーが逆転します。フィルムがジャミングしたときなどにご使用ください。

⑧ホット/コールドキー	パウチとコールドパウチを切替えます。なお、コールドパウチ設定時には、コールドパウチ専用フィルムをご使用ください。
⑨温度確認キー	このキーを押すと、⑯部に現在のローラー温度を表示します。1回押すと4秒間表示され、押している間は表示し続けます。設定との温度差を確認する時にご使用ください。
⑩待機キー	作業を一時中断するときは、このキーを押して予熱モードにしてください。なお長時間ご使用にならないときは、⑤部キーを押し電源を切ってください。
⑪温度変更キー	40～140℃の範囲内で設定温度が変更できます。1クリックで1℃変更ができ、長押し中は高速で変更ができます。
⑫速度変更キー	1～12レベルの範囲内でローラー速度が変更できます。1クリックで1レベル変更ができ、長押し中は高速で変更ができます。
⑬フィルム厚さ表示	⑥部キーにてフィルム厚さ設定をおこなったとき、表示が変わります。表示内容は、75・100・125・150・175・200・250の7種類となります。
⑭待機時間表示	現在のローラー温度が設定温度になるまでの待機時間を表示します。表示は目盛り表示です。1から始まり、8目盛り点灯後に準備完了となります。
⑮現在の動作表示	表示されている内容で現在の状態がわかります。 RUN:ホットフィルムに設定された状態です。 COLd:コールドフィルムに設定された状態です。 REV:ローラーが逆転しています。 Stby:作業を一時中断しています。 CHKT:現在のローラー温度を確認しています。 OFF:電源を切る準備をしています。
⑯温度表示	ローラー設定温度を表示します。
⑰速度表示	ローラー設定速度を表示します。
⑱投入可能マーク	設定温度に対し、現在のローラー温度が近く、フィルム投入可能な状態のときに点灯します。
⑲回転方向表示	正転中は時計回り、⑦部キーを押している逆転中は反時計回りとなります。

ご使用方法

1. 平坦でぐらつかない場所に置いてください。
2. 100Vのコンセントに電源プラグを完全に差込んでください。
3. 電源キーを押してください。
4. 使用するフィルムの種類によって、ホット/コールドキーを押してください。
ホット設定時：温度 90℃ 速度 6
コールド設定時：温度 60℃ 速度 2
※ コールド設定は40℃～60℃の温度範囲です。
5. ご使用前にフィルム厚さ及び原稿に適切な温度と速度に設定してください。なお、下表は参考重量値です。

原稿の材質	重量 (g/m ²)
PPC用紙	80
カタログ	120
写真	200

※原稿の重量値は参考値ですので仕上がり状態を確認して温度や速度を設定してください。

6. 待機時間表示の目盛りが点灯になり、投入可能マークが点灯しましたらフィルムを投入してください。点灯前にフィルムを投入すると、仕上がりが悪くなったりフィルムがローラーに巻きつくおそれがあります。
7. 排出口から出たフィルムを取り出します。
8. 作業を一時中断するときは待機キーを押してください。
(節電することができます。)
9. 作業を終了するときは電源キーを押してください。ローラーの温度が80℃まで下がったら自動で電源が切れますので、その後電源プラグをコンセントから抜いてください。

使用上のご注意

1. 用紙に合った大きさのフィルムでパウチしてください。カットしたフィルムの投入は故障の原因となります。
2. パウチフィルムと合わせて厚さが3mm以上になるものは投入しないでください。
3. フィルムを後方から投入しないでください。フィルムがローラーに巻き込まれるおそれがあります。
4. コールドフィルムとホットフィルムを一度にパウチするときは先にコールドフィルムをパウチしてからホットフィルムをご使用ください。
5. 連続してパウチするときは先に投入したフィルムが投入口を通過してから次のフィルムを投入してください。

お手入れ方法

ローラーの掃除方法

- ★作業が終了したら、同梱のクリーニングペーパーを投入口から入れてください。クリーニングペーパーに糊などの汚れがつかなくなるまで数回繰り返してください。ローラーが汚れていると、フィルムが製品本体に巻き込まれる原因となりますので、作業後はこまめにクリーニングを行ってください。
- ★クリーニングペーパーが無いときや、汚れが目立つときは白色のアート紙を代用してください。ただし、印刷や、特殊な処理をしたアート紙は使用しないでください。

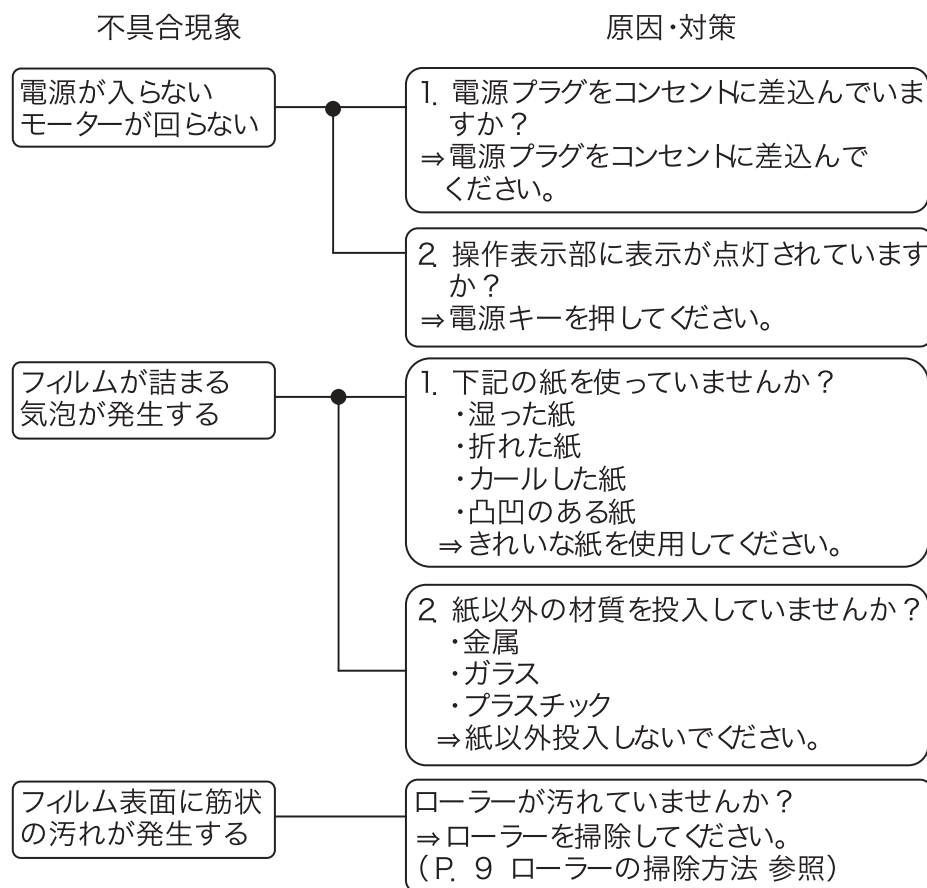
製品本体の掃除方法



注意 コンセントを電源プラグから抜いて作業してください。

- ★やわらかい布でから拭きしてください。
- ★汚れのひどいときは、少量の中性洗剤を布につけて拭いてください。シンナー・ベンジン等は変色・変形・傷などの原因となりますので使用しないでください。

こんなときは



保証規定

- 保証期間内(お買い上げ日より6ヶ月間)に正常な使用状態において故障した場合は、無料修理いたします。
- 次のような場合は保証期間中でも有料修理となります。
 - 使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷。
 - 火災、地震、水害、異常電圧、指定外の使用電源、その他、天災地変などによる故障及び損傷。
 - 保証書のご提示の無い場合。
 - 本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - MSパウチフィルム以外のフィルム使用による故障。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)

* 修理、サービスのご用命のときは保証書をご提示ください。
* ご使用の際は取扱説明書をよく読んでからお使いください。

製品仕様

商品名・型式	MSパウチ
	HA-330 V6
大きさ (WxDxH) (mm)	580 × 290 × 124
投入口幅 (mm)	330
最大パウチ厚 (mm) (フィルム厚 + 原稿)	3
対応フィルム厚 (μm)	75 ~ 250
パウチ速度 (mm/min)	600 ~ 2700
使用ローラー数	6
ウォームアップタイム (分)	5 ~ 6
リバーズ機能	あり
重量 (kg)	14.5
電源	AC 100V 50Hz/60Hz
定格消費電力 (W)	1200